

みんなのでつくろう大船渡

市民活動の輪

—第29回—



立瀬川を愛する会

■守りたい川辺の景観

大船渡湾に注ぐ盛川の支流「立根川」は、立瀬川の愛称で親しまれ、地域の身近な河川として住民と密接な関わりを持ってきました。しかし、河川を利用する住民も減り、整備がされないままではアシ



7月20日、気仙光陵支援学校の生徒と協力し、背丈以上に伸びたアスを刈ったり集めたりしました

などが繁殖し、大船渡湾にも流れ込むことから海にも影響を及ぼします。

私たちは、立根川の美しい水辺の環境を取り戻すため、有志を中心としたボランティアで草刈りや清掃活動に取り組みできました。活動を続ける中で、より一層地域に活動を広め、交流のきっかけとしていきたいと思いい平成22年に会を設立しました。

昨年、気仙光陵支援学校の生徒と一緒に整備活動を行っており、本年も7月20日に実施しました。

■育てたい「感謝と絆の証」

皆さんは「ロケット桜」をご存知ですか？「ロケット桜」は震災復興の願いを込めて鹿兒

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。

このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第29回は、「立瀬川を愛する会」の紹介です。

島県大隈半島4市5町復興支援チームから寄贈されたもので、昨年、私たちが支援チームの皆さんが協力して、立根町内に植樹しました。

この桜を感謝と絆の証としてこれからも咲かせていきたいとの思いで、今後は桜の周りの下草刈りや枯れた苗木の捕植などの手入れも行っていくこととしました。

成長する桜へ、復興の願いを重ね、また、桜を楽しめる憩いの場となるよう整備を続けていきたいと思っています。



今春には小さな花を咲かせました

▽問い合わせ先

立瀬川を愛する会【代表】
上村さん（☎07371）

市民活動インフォメーション

助成金情報

公益財団法人 大和証券福祉財団 提供

平成28年度(第6回)災害時(東日本大震災)ボランティア活動助成募集

▷対象となる活動＝東日本大震災による被災者支援のための継続的なボランティア活動

【活動例】

被災地域の被災者に対する生活支援を主たる目的とした活動、仮設住宅や災害公営住宅でのコミュニティづくり支援、被災者に対する精神的ケア、被災地域のボランティア団体と密接な連携を取った支援など

▷対象となる団体＝会員数が5人以上の営利を目的としない団体・グループ

※法人格の有無や活動実績は問いません。

▷助成額＝上限30万円(助成総額1,000万円)

▷助成対象経費＝謝金、交通費・旅費、備品、消耗品費、通信費、会場費、制作費など

▷応募締切日＝9月15日(木)【当日消印有効】

▷その他＝大和証券福祉財団では、上記の他に高齢者、障がい児者、児童などへの支援活動や、社会的意義の高いボランティア活動を対象とした「平成28年度(第23回)ボランティア活動助成」も募集しています。詳しい内容などは市民活動支援センターにお気軽にお問い合わせください。

■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

▷所在地＝盛町字町10-11(サン・リア2階) ▷電話＝0245702 ▷Eメール＝shimin@ofunatocity.jp

▷時間＝午前10時～午後6時【月～金曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ＝http://ofunatocity.com/